

賃金確保・労働条件改善に関する 政府への要請について

来年度予算、建設業の労働環境改善に関する要請

- 第三次担い手3法の改正を受け、建設業における働き方改革の推進、物価高騰を踏まえた建設技能労働者への適正水準の賃金支払い、下請業者までの確実な法定福利費・安全経費の支払いのための施策を強化すること。
- 建設国保を育成・強化すること。国庫補助はコロナ以前の医療費推計や今日の状況を踏まえて、自然増を含む医療費の伸びを適切に勘案し、「現役世代の負担軽減」に向けて、現行補助水準を確保・拡充すること。
- 建設業の担い手確保・育成のための支援策を強化すること。建設キャリアアップシステム（CCUS）を法的に位置づけると共に、一層の普及・促進を図ること。
- 新築・リノベーション工事の価格上昇等による新設住宅着工戸数の減少等の影響を踏まえ、補助事業の延長や拡充を行うこと。また、大工技能者の確保・育成について引き続き取り組みとともに、支援を拡充すること。
- 建設アスベスト被害の根絶と、被害を受けたすべての建設従事者を救済するため、基金制度の拡充を行うこと。
- 適格請求書保存方式においては、小零細事業者が取引から排除されない仕組みとすること。また、負担軽減措置について、当面は対象期間を延長すること。
- 国民負担の軽減を図るために、必要な措置を講じること。

全建総連では、建設業は他産業に比べて賃金体系・労働時間・社会保障等の面において環境改善が遅れており、労働者の新規入職者の減少と高齢化が進行することによって技術・技能の継承はもとより、産業として持続的发展が危ぶまれる状況になっているとの課題認識のもと、2024年6月に改正された第三次・担い手3法（建設業法、入契法、品確法）により、適正な労務費等の確保や賃金の行き渡りを担保するため実効性ある対応を政府に要請しています。

担い手3法は、これまでに平成26年及び令和元年に改正されましたが、

厳しい就労条件を背景に、依然として就業者の減少が著しく、建設業がその重要な役割を将来にわたって果たし続けられるようにすることを目的に今回、新たに改正されました。

今回の法改正にあつては、全国で100万人を超え、本県でも4,747人に署名いただいた全建総連の「100万人国会請願署名」が大きく影響しており、今後も自らの労働条件の改善のため、全建総連が主導する運動に県連として積極的に取り組んでいかなければなりません。

全建総連では11月20日に「賃金・単価引上げ予算要求総決起大会」で決議する内容を各政党、関係行政官庁に要請することとしており、県連と建設国保からも大会に参加し、併せて県選出の国会議員に要望書を提出します。

要請内容は現時点では未定ですが、参考には本年6月25日に開催された総決起大会での要請内容を載せますのでご覧ください。

建設国保のハガキ要請をはじめとして、今後も会員の協力をお願いする機会が多くあると思えますが、ご協力をお願いします。

全建総連 第41回 全国青年技能競技大会が開催される 田村さんが奨励賞を受賞

全建総連主催の第41回全国青年技能競技大会が9月13日（土）から15日（月）に山口県山口市「維新太鬼アリーナ」で、全国から21県連・県労組、56人が参加し開催され、本県からは崎孔龍さん（魚津支部「大匠工務店」）、田村航平さん（射水支部「舟木工匠」）、林尚慶さん（射水支部「舟木工匠」）が出場し、付添いとして宮永副会長と山本副会長ならびに全建総連の大会実行委員として杉原会長が参加しました。

本競技大会は満36歳以下の全建総連の組合員を対象に、建築大工の基本技能である規範術の活用が求められる「四方転び階段」を、①原寸図の製作、②部材の木削り、③墨付け、④加工仕上げ、⑤組立ての順で行い、



6時間で作品として仕上げるもので、県連での計4回の勉強会・予選会を経て全員が本戦に進み、本戦では田村さんが奨励賞を受賞しました。

県連では本大会を会員の技術向上をはかる観点から重要な行事と位置付けられており、自薦他薦にかかわらず「我こそは」と思う多くの方の参加をお待ちしています。また事業主、親方など関係者には参加者の推薦、出場などについて引き続き協力をお願いします。

職人さんに出会う日開催

職人さんに出会う日のイベントが県内11か所の会場で、8月24日（日）に開催され、親子連れが椅子づくりなどの工作を楽しみました。

青年部幹事会での総括では、事前のピーアール不足により参加者が少なかった会場があった一方で、用意していた工作キットが開始早々になくなる会場もあったとの報告があり、次回開催に向けて、事前に広く開催チラシを配布することやホームページでのピーアールを行う必要があることを確認しました。

このイベントは、県内複数個所での一斉開催としては平成11年に遡ることができるとあり、途中、コロナ禍により中断があつたものの、子供たちに工作の体験を通して職人の仕事を知ってもらい、職人の技術と心意気を示す貴重な機会であることから、今後も課題を検討・対応しながら、継続していくべきイベントであることから、会員の皆様の協力を引き続き、お願いします。

朝日会場

入会会場

第43回県連地区対抗ソフトボール大会 富山チームが優勝!!

開催日：8月30日（土）
場 所：富山市婦中町羽根ピースフル運動公園

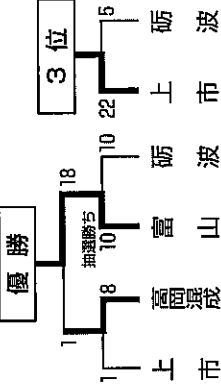
第43回県連地区対抗ソフトボール大会が8月30日（土）、富山市婦中町羽根ピースフル公園で開催され、各地協代表の上市、富山、高岡地協混成、砺波の精鋭4チームで、トーナメント形式で試合を行いました。

当日は30℃を超えるなかでの試合となりましたが、試合に臨んだ選手たちの見える、暑さを感じさせない好プレーに対し、観客から惜しみない応援の声が寄せられ、会場は大いに盛り上がりました。



対戦結果にっいては、別表のとおり富山チームが優勝し、最優秀選手に富山チームの三井浩二さんが選ばれました。

団体賞	
優勝	富山地域建築組合チーム
次勝	高岡地区協議会混成チーム
3位	上市地域建築組合チーム
4位	砺波地域建築組合チーム
個人賞（敬称略）	
最優秀選手賞	
個人敢闘賞	
橋本 拓胤	（富山）
土井 道宏	（富山）
ホームラン賞	
名畑 浩一	（砺波）
前川 守	（上市）
三井 浩二	
（富山）	
牧田 英治	
（高岡混成）	
名畑 浩一	
（砺波）	
土井 道宏	
（上市）	
笹野 雄治	
（上市）	



足場の組立て等作業従事者 特別教育が開催されました

足場の組立て等作業従事者特別教育の講習会が8月27日（水）に県連2階会議室で開催されました。参加人数は15人で、株式会社中嶋組代表取締役の中嶋康太氏と防災防富山県支部富山分会事務局長の山本正純氏を講師として、①足場及び作業の方法に関する知識、②工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識、③労働災害の防止に関する知識、④関係法令について講習しました。足場の組立て等作業従事者特別教育の受講は丸のこ等取扱作業安全衛生教育

講習会

とともに、CCUS能力評価基準レベル2の必要要件となっており、以前から県連での講習の実施の要望があつたもので、今回、初めての実施となりました。CCUSの重要性が高まるなか、本特別教育を県連として今後も継続して実施しますので、未受講の方の受講をお願いします。



この状況を踏まえ、県連では令和8年度の基準賃金について、物価の上昇や他産業の賃上げ状況を考慮のうえ12月理事会で協議し、来年2月の定期大会に付議します。そして決定した内容を新聞や県

本県では従来、2年に一度実施していましたが、ここ数年來の物価の上昇や他産業での賃上げの状況のなか、会員の賃金等の実態を把握するため、一昨年から毎年、実施しており、今回は1,471人の会員から回答いただきました。

県連では昨年の定期大会で、建築大工の1日あたり基準賃金を26,000円から28,000円と7.7%引き上げました。下表のここ3年間の賃金比較や、建設国保の「所得調査」結果にも震災による仕事量の増加があると思われるものの、上昇傾向が示されており、基準賃金の引上げは実態に合致していると思われる

賃金実態調査は全建総連が組合員の労働実態を把握し、国会や関係省庁への陳情、要請活動における基礎資料とすること等を目的に毎年、全国の組合員を対象に実施しているものです。

賃金実態調査について



こくみん共済coop共済の共済事務に関する研修会が、8月28日(木)に各支部から事務担当者20名が出席し、県連2階会議室で開催され

ました。研修会の開催にあたり山本浩二広報委員長から開会挨拶を受け、こくみん共済coop富山推進本部富山支所の水野紗恵氏よりスクラム共済、任意共済の2025年7月末の加入件数、昨年1年間の当県連組合員への共済金の支払状況の報告、契約の更新と新規加入に関する手続きおよび各種共済の内容ならびに

●共済加入状況(2025年7月末現在)

種別	共済名	件数	前年
スクラム共済	スクラム共済	3,703	3,808
	住まいの共済	112	125
	自然災害共済	42	48
	交通災害共済	56	83
	終身共済	2件	2
	個人長期共済	11	14
	こくみん共済マイカー共済	40	56
任意共済		117	101

本年より新たに取扱いを開始する「生命・医療共済『あおぞら』」について講習を受けました。

●共済金支払状況(2024年8月～2025年7月)

種別	共済名	件数	支払金額	件数	前年金額
スクラム共済	雇用(ひび)共済	14	330,000	57	1,300,000
	交通災害共済	9	277,000	2	16,000
	小計	23	607,000	59	1,316,000
	火災・自然災害共済	5	137,265	17	713,900
任意共済	こくみん共済	3	805,000	2	513,000
	総合医療共済	0	0	0	0
	個人せいめい共済	0	0	0	0
	マイカー共済	2	586,000	5	917,169
小計		10	1,528,265	24	2,144,069
合計		33	2,135,265	83	3,460,069

団体保険の新規取扱い・変更について

団体保険とは企業や団体が保険会社等と契約を締結し、その従業員や職員を被保険者とする保険制度です。県連ではこくみん共済coopと株式会社フリアルを取扱代理店として保険会社と団体契約を結び会員への加入を斡旋しています。

今回、国民共済coopから新たに「生命・医療共済『あおぞら』」の提案を、また機フリアルからは従来契約していた保険会社の保険料率の高騰等を受け、保険会社を損保ジャパンに変更する提案を受けました。

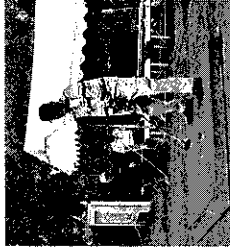
詳細はこくみん共済coopの「生命・医療共済『あおぞら』」は今回、添付するチラシを、損保ジャパンの傷害保険は別途配布の資料や資料に掲載されているホームページの約款を確認のうえ加入いただくようお願いいたします。

シニアの会 第41回パークゴルフ大会

優勝は小松 昇氏（射水支部）

開催日：令和7年9月25日(木)

場所：下村パークゴルフ場 参加者：20名



令和7年度秋季のシニアの会パークゴルフ大会が9月25日に下村パークゴルフ場で20名の参加のもと開催されました。

開催当日の午前中は雨天で円滑な進行が危ぶまれましたが、午後からは雨もやみ残暑もおさまるなか、開会式での小松シニアの会会長の挨拶の後、試合に移り、参加者が技を競い合い、優勝、次勝、3位の点差がそれぞれ1点という白熱した結果となりました。

競技終了後、成績発表、表彰式を行い、その後、場所を呉羽ハイッツに移動し、反省会・懇親会を開催し、参加者相互の親睦を深めました。

●上位入賞者（敬称略）

優勝 小松 昇氏 スコア80
優次 勝 富山 光夫 (西高岡) スコア81
3位 松田 昇 (西高岡) スコア82

インタビュー

棟梁に聴く

新築・リフォームのほか様々な依頼も

高岡地協 射水支部

水持 安弘さん (66歳)



Q 大工になったきっかけを聞かせてください。

A 父親が大工をしていたので、跡を継ぐために自分も大工になった。

高校卒業後、建築関係の専門学校へ進学し、卒業後の21歳から見習いとして働き始めた。父親の元には既に3、4人ほどの大工が働いていたので、自分は父の元ではなく外部へ見習いに行くことになった。見習い先の親方は当時、訓練校の先生をしておられた方で、自分も訓練校に通わされ、修行はそれなりに厳しかったと思う。親方の元で3年ほど見習いとして働いた後、24歳の時に父の元へ戻った。

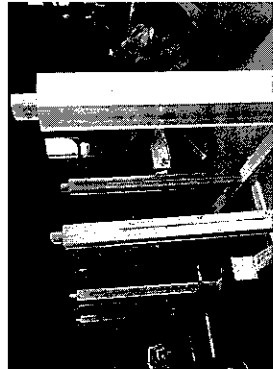
Q 最近の仕事の様子はいかがですか？

A ここ2、3年は新築工事の受注はあまりはなく、リフォームの受注がとて多いが、リフォーム以外の仕事もあった。他社での見積もりがとて高いとの理由で、知り合いから害獣駆除やシロアリ駆除の依頼を受けたことがある。古い家だと点検口がない場合もあるので、最初に点検口を工事してから点検し、専門業者を派遣するのだが、かかった費用は最初の見積もりの3分の1ほどで済んだと喜んでもらえた。CM等によく見るような大手の業者は、見積もり

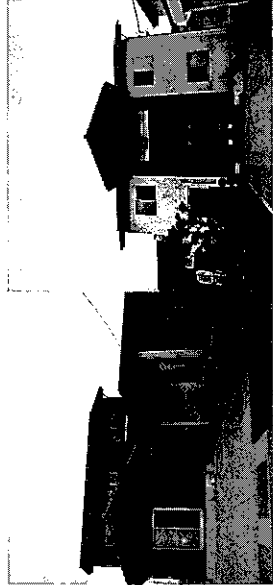
で行われていた。父の元に戻ってからはそれなりに機械が揃っていたとは言え、製材から始め作業にとても時間がかかっていた。工期は現在に比べて単純に3倍以上は時間がかかっていたと思う。

Q 弟子時代の仕事の様子は？

A 見習いをしていた当時は、今のプレカットとは違い、全て手刻みの手作業



▲高岡市の伝統的建造物群保存地区内に建てる頃の造作



▲新築で施工した住宅

は早いのだが、費用の面で見ると高くついてしまうところがあるので、顧客にとっては身近に頼める大工が頼りになったのだと思う。

この企画は、参加者同士の交流を深めるだけでなく、日常的に使えるLIEEスタンプを通して、集会のもう一つのハイライトは、「第2弾全国青協LIEEスタンプ」制作で絆を深める。

集会のもう一つのハイライトは、「第2弾全国青協LIEEスタンプ」制作で絆を深める。

「建設国保」が、安定した医療保障として、賃金と並び安心することも再確認されました。

若手技能者たちは、講演を通じて、自分たちの努力がしっかりと賃金に反映されることの重要性を改めて認識しました。また、日頃から組合員が加入する「建設国保」が、安定した医療保障として、賃金と並び安心することも再確認されました。

今回の集会では、建設業界の働き方を改善し、若手確保を目指す「担い手三法」について講演が行われました。その中でも参加者が特に注目したのは、適正な賃金水準の確保に関する内容です。物価上昇に負けない賃金の必要性、そして技能に見合った評価が若手の定着に不可欠であることが強調されました。

「担い手三法」講演で賃上げの重要性を確認

2025年7月13日(日)・14日(月)、「全建総連 全国青年協議会(全建総連 全国青協)」の交流集会が大分で開かれ、全国から10名の若手建設技能者が集まりました。物価高騰が続く中、適正な賃金確保への関心が一段と高まる中、今回の集会では特にこの点が注目されました。

2025年7月13日(日)・14日(月)、「全建総連 全国青年協議会(全建総連 全国青協)」の交流集会が大分で開かれ、全国から10名の若手建設技能者が集まりました。物価高騰が続く中、適正な賃金確保への関心が一段と高まる中、今回の集会では特にこの点が注目されました。

2025年7月13日(日)・14日(月)、「全建総連 全国青年協議会(全建総連 全国青協)」の交流集会が大分で開かれ、全国から10名の若手建設技能者が集まりました。物価高騰が続く中、適正な賃金確保への関心が一段と高まる中、今回の集会では特にこの点が注目されました。

2025年7月13日(日)・14日(月)、「全建総連 全国青年協議会(全建総連 全国青協)」の交流集会が大分で開かれ、全国から10名の若手建設技能者が集まりました。物価高騰が続く中、適正な賃金確保への関心が一段と高まる中、今回の集会では特にこの点が注目されました。

●物故会員名

支部	氏名	年齢
ハ尾	島崎 五三夫	73歳
小矢部	渋谷 保治	59歳
水見	大浦 伸樹	54歳

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

全国青協は、今回の集会で得た知見と、参加者間の強まった絆を活かし、これからも魅力ある建設産業の実現に向けて、若手技能者の賃金向上と、安心して働ける環境整備に力を尽くしていきます。

2日間にわたる集会は、有意義な学びと和やかな交流の中で成功裏に幕を閉じました。参加した若き建設技能者たちは、互いに刺激し合い、「適切な賃金を得て、安心して働き続けたい」という共通の思いを共有しました。

身近に感じてもらうことも目的としています。完成したスタンプは、今後LIEEストアで公開される予定です。



全建総連第32回全国青協交流集会

インフルエンザ予防接種の助成について

10月～12月の間に接種されたものに限る、1人2,000円を上限に助成します。(年度内1回のみ)

なお、注射ではなく鼻に噴射するタイプの「フルミスト」が新たに薬事承認され、令和6年10月から供給が開始されました。

建設国保でも「フルミスト」をインフルエンザ予防接種助成金の対象としています。

※2回法(※)の場合は、総費用のうち2,000円を上限とします。
※1回法(※)の場合は、接種料が2,000円未満の場合は、その接種料が助成金額となります。
※申請は、年度末(3月末)までの提出のご協力をお願いいたします。

① インフルエンザ予防接種助成金申請書

② 「インフルエンザ」もしくは「フルミスト」と明記がある領収書の添付

＜領収書に「インフルエンザ」もしくは「フルミスト」の明記がない場合＞
(1) 明細書も追加で添付
(2) 領収書の写している場所に「インフルエンザ」もしくは「フルミスト」と記入
(1)(2)どちらかでご対応いただければ可

＜申請書提出先＞
上記①と②を、所属の地域建築組合へ提出してください。

＜申請書の記入方法＞
建設国保の申請書は、1人につき2回分を記入できますが、これは、2回法(※)を想定してあるためです。(2回法については、以下参照)
1回のみの接種される場合は、2回目の日付は未記入でご提出ください。
また、2回法で予防接種を受けた場合は、必ず2回分まとめて申請してください。

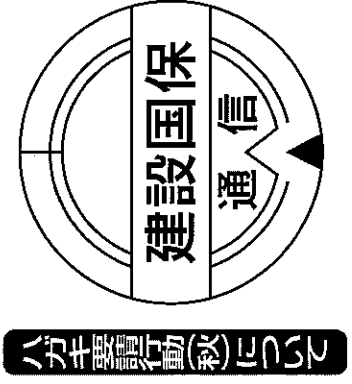
※2回法について(厚生労働省より)
13歳以上の方は原則2回接種を推奨されています。

マイナ保険証として利用するときの申込み(初回登録)について

マイナンバーカードを作成された後、保険証として利用するための初回登録を初めて「マイナ保険証」となります。

マイナンバーカードの初回登録の方法は3通りあります。

- 医療機関・薬局の受付にあるカードリーダーでの登録
(1) 受付のカードリーダーにマイナンバーカードを置く
(2) 本人確認(顔認証など)
(3) 「登録する」をタッチ
(4) お薬情報などの同意
- スマホ(マイナポータル)からの登録
(1) ご自身のスマホにマイナポータルのアプリをインストールする
(2) 「マイナポータルアプリを起動し、ログイン」
(3) 「健康保険証」をタッチ
※未登録ではなく「登録済」となっていたら、すでに保険証利用の登録は完了しています。
(4) 「マイナンバーカードを健康保険証として登録する」にチェックを入れ「登録」をタッチ
- セブン銀行ATMでの登録
(1) 「各種お手続き」をタッチ
(2) 「マイナンバーカードの健康保険証利用の申込み」をタッチ
(3) 利用規約を確認し、「確認」をタッチ
(4) ビジネス等カードを投入する
(5) パーカードを入力
(6) 利用者証明用パスワードが出てきたら、受け取る



ハガキ要請行動(秋)について

厚労省より財務省に提出された2026年度(令和8年度)国保組合関係予算の概算要求は、総額2,677億円(2025年度予算比61億円増)となりました。被保険者数が減少する一方で、1人当りの医療費が年々増加していることを反映して、予算総額では増額の要求となりました。

組合員の皆様には、全国の仲間と共に「ハガキ要請行動(夏)」に取り組んでいただき、改めて感謝を申し上げます。

その一方で、財務省は今年5月「財政制度審議会」で、国民健康保険組合への財政支援の在り方の見直しについて取りまとめ、「国保組合への財政支援の在り方については所得水準の高い

国保組合に対する定率補助の廃止も含め、その抜本的見直しを検討すべきである」と今後の方向性(案)を打ち出し、その後、国保組合に対して「予算執行調査」が実施されました。

そうした流れのなかで、私たち建設国保への現行補助水準を確保・拡充していくためには、厚労省と財務省への要求行動の継続が不可欠です。皆様には、「ハガキ要請行動(秋)」への取り組みに対する「理解」と「協力」をお願いします。

新しい「資格確認書」資格情報をお知らせを交付しました!!

これまでお使いいただいていた保険証が令和7年9月30日で有効期限満了となったこととともない、「マイナ保険証」をお持ちでない方には9月に地域建築組合を通じて新しい「資格確認書」をお配りしましたので、10月から医療機関を受診する際に使用ください。

「マイナ保険証」をお持ちの方は7月に「資格情報のお知らせ」が届いた方は、10月からは「マイナ保険証」を使用して医療

富山県建設国保組合の組合員資格調査

当国保は、組合が定める規約に該当する者だけが加入することができ健康保険制度の国保組合です。

当国保では国の指導に基づき、法人事業所及び社会保険適用の個人事業所における当国保組合員資格の適正化と公正な保険料賦課のため、今年度も組合員資格調査を実施(提出期限:10月31日)させていただきました。

該当する事業所の皆様には、お忙しいなかご協力をいただきありがとうございます。

なお、まだ調査書類を提出されていない場合は、必要書類を早急に当国保まで提出いただきますようお願いいたします。

令和8年4月から子ども・子育て支援金制度が始まります

子ども・子育て支援金制度とは、令和5年12月に閣議決定されたことも未来戦略の「加速化プラン」における少子化対策を強化するために、全世代・全経

済主体で子どもや子育て世帯を支える新しい分かち合い・連帯の仕組みです。

この制度に必要な費用に充てるため、国は令和8年度より当国保を含むすべての医療保険者から子ども・子育て支援金を徴収することとしました。

支援金は、令和8年度から10年度にかけて段階的に導入されます(令和10年度より後は支援金率が自然に上昇していくものではないと国は説明しています)。

現時点では国へ納付する支援金の納付額が未定であるため、具体的な支援納付金の額をお示しすることができません。今後、国から納付額が示され、令和8年度予算を策定し、理事会・組合会での承認を受けた後、「令和8年度版 建設国保の「ご案内」」やホームページ等で皆さんにお知らせする予定です。

集団健診等の受診・保養施設の利用

暑くて長かった今年の夏も終わり、10月はようやく過ごしやすい気候となりましたが、皆さん、夏の疲労は残っていませんか？

令和7年度も早いもので、残すところ5ヶ月となりました。集団健診の実施も各地域に進んでいますが、皆さん受診はお済みでしょうか？

意識していなくても、猛暑による疲労が蓄積している場合があります。まだ受診がお済みでない方は、今後の集団健診等を確認して積極的な受診をお願いします。

また、既にお配りしている「保養施設補助利用券」の利用についても、まだまだ利用率が低い状況です。日頃の疲れを癒やし、心身ともにリフレッシュしていただくためにも当国保で契約している保養施設の利用をお勧めします。

建設国保への加入脱退等の届け出は速やかに行ってください

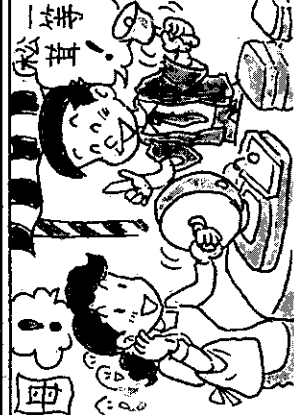
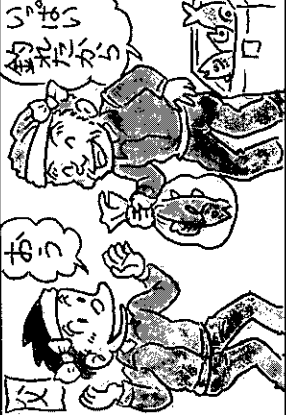
組合員や家族の脱退など異動の届けについては、国民健康保険法施行規則で、事実の発生日から14日以内に国保組合に行うよう義務付けられています。当国保の資格情報は自動的に切り替わりませんので、必ず届け出をお願いします。なお、脱退届の提出が遅れ、3カ月を超えた場合は、保険料の返還は3カ月分のみとなりますのでご注意ください。

当国保の資格喪失後に、新しい健康保険の情報に更新されていないマイナ保険証や資格確認書を使って医療機関を受診された場合、当国保が負担した医療給付費を返還していただくことになります。

※マイナ保険証の登録情報の更新には日数を要しますので、受診の際には医療機関に健康保険を変更した旨をお伝えください。



家族工作



クロスワードパズル

- タテのキー
①仏語で「長椅子」の意味のオードブル
②浅草の名産?
③モカ、キリマンジャロ……
④稀世妃が大好きだった深紅の果物
⑤〇〇〇の虫にも五分の魂。
⑥クロワッサンを和訳すると、これのこと
⑦左手、箱、箱、箱……
⑧アスバラガスの和名です
⑨薄い衣で袖をサント。満月にちなんだネーミング
⑩ミッドウィユはこれの間にクリームが入ります
⑪左手に茶碗、右手には?
⑫英雄はこれを好むとか
⑬電線果物の形をしたパンです
⑭からし連根、馬刺しといった何県の名物?
⑮ヘルシーで人気の別称「ユダヤ人のパン」
⑯滑り台、ブランコ、砂場はこの三種神器
⑰チベット仏教の最高僧のこと
⑱おじいちゃん
⑲材料の〇〇〇を少なくして料理作り
- ヨコのキー
①「黄色いダイヤ」とも呼ばれるニシンの卵
②名前の由来は「中国の墨」ボラなどの卵巣の塩漬け
③賞
④ペルー高原を中心に栄えた文明
⑤お刺身などの脇役のこと
⑥離れに欠かさない三色のお菓子
⑦胡椒を英語でいうと?
⑧「〇〇がある」とは、元氣一杯の様子
⑨ダブ
⑩R北海道森駅の有名な駅弁です
⑪「ハットが〇〇を切る
⑫「あっかんべー」と出す
⑬カクテルをステアするのに使います。
⑭ドライ
⑮鉄火巻きの中身
⑯「パーフェクト1」という意味のお菓子
⑰ヨコ⑮の高価な部位。命名はその舌触りからだとか
⑱わたしを除いてみんな外出中



柴田 隆洋
(両砺波地区 小矢部支部)

私は両砺波の地区委員長を務めています、柴田隆洋です。
私の家は、曾祖父が左官職人家系でした。私も高校を卒業後に当然の様に大工の道に。ただ順調には行かず、20代の頃仕事が薄く期間が長く続いていました。その状況を見かねた親戚、職人の先輩に声をかけて頂いて、板金屋、瓦屋、土建屋などを経験させてもらってました。数年そうしてゐる間に「他の仕事もいいけど、大工なら大工せんなんやろ!」と言われ小矢部の大工、その繋がりから両砺波地区の大工の応援に行かせてもらえるようになりました。現在は建青協の役員とい

建青協 通信
人との繋がりに感謝



●今回のお父さん
両砺波地区 小矢部支部
中嶋 洋介さん
大谷小学校 4年
中嶋 之智さん



う立場になり、富山県の組合員方々と顔を合わせ、その状況を見かねた親戚、職人の先輩に声をかけて頂いて、板金屋、瓦屋、土建屋などを経験させてもらってました。数年そうしてゐる間に「他の仕事もいいけど、大工なら大工せんなんやろ!」と言われ小矢部の大工、その繋がりから両砺波地区の大工の応援に行かせてもらえるようになりました。現在は建青協の役員とい

僕のお父さんは大工をしています。いろいろな場所で家をたてたり、なおしたりしています。前にすごく高い所で仕事をしているのを見てびっくりしました。お父さんは仕事が終わってからつかれていても一緒にサッカーの練習をしてくれます。サッカーで足がいたくなっても仕事に行つてがんばっています。僕もなんでもがんばろうと思います。お父さんいつもありがとうございます。



わが町の自慢は何と言っても「放生津曳山祭り(通称新湊曳山祭り)」です。県内最大の13本の山車を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定された放生津八幡宮の秋季例大祭です。「イヤサー」という掛け声と共に昼は花山、夜は提灯山に装いを換えながら新湊の町中を練り歩きます。その姿は勇壮であり、絢爛豪華そのものです。近年では、映画の題材にもなり全国的に知名度も上がってきました。そんな放生津曳山祭りですが、実は本祭は10月2日に執り行われる「築山行事」というものです。築山行事は、全国的にも類例が少ない臨時の置山行事で海から招いた神霊を境内に設けた祭壇の「築山」に迎え、主神と四天王の人形、地域にゆかりの人物などの飾り人形を安置して、一般に公開しています。この人形は毎年一から製作しており八幡宮の総代や奉仕会、地元の大工が中心となって数ヶ月前から丹精を込めて作製しています。放生津八幡宮

食欲の秋
～美味しいものたくさん!～

解読欄

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

解読欄

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	32	33	34	35

- 先回の解答 イセイジン
- 当選者 厳正な抽選の結果、次の3名の方に決定しました。
(敬称略) 本田 晶也(魚津) 藤永 清(井波) 杉原 司(福野)
- 応募方法 A～Eの文字を順番に並べてできるだけ言葉(解答)と郵便番号・住所・支部名・氏名・年齢・電話番号を記入の上、下記までお送りください。FAXでも受け付けます。5名様(正解者多数の場合は抽選)に1,000円分の図書券を呈呈します。解答と当選者は匠225号で発表します。
- 応募締切日 令和7年11月30日(日)消印有効
- 送付先